

2013 年 12 月 3 日

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
HULFT 事業部

HULFT7 for i5OS へのバージョンアップ・レベルアップ時に発生する障害 に関するお知らせ

HULFT7 for i5OS へのバージョンアップ・レベルアップ時に、障害が発見されました。
障害の内容と対処について下記のとおりご案内申し上げますので、ご確認の上、適用をお願いいたします。

－ 記 －

1. 対象製品

HULFT7 for i5OS Ver.7.0.0～Ver.7.3.0

HULFT7e for i5OS Ver.7.0.0～Ver.7.3.0

2. 移行前対象製品

HULFT for OS400 Type OS400-S Ver.6.3.0～Ver.6.3.2A

HULFT for OS400 Type OS400 Ver.6.3.0～Ver.6.3.2A

HULFT for OS400 Type OS400-E Ver.6.3.0A～Ver.6.3.2A

HULFT7 for i5OS Ver.7.0.0～Ver.7.1.1

HULFT7e for i5OS Ver.7.0.2～Ver.7.1.1

3. 障害の内容と発生条件について

■ 障害の概要

上記の「2. 移行前対象製品」から「1. 対象製品」へバージョンアップまたは、レベルアップを行った際に、管理画面セキュリティ機能にて「システム管理参照権限」、「システム管理参照更新権限」、「システム管理参照削除権限」に制限を設けていたユーザに全ての権限が付与されてしまう可能性があります。

■ 障害の内容

上記の「2. 移行前対象製品」から「1. 対象製品」へバージョンアップまたは、レベルアップを行った際に、移行後の管理画面セキュリティファイルの以下の該当項目に初期値が設定されます。そのため、該当項目を初期値以外で運用されていた場合、移行後は初期値で上書きされてしまい、ユーザに全ての権限が付与されてしまう可能性があります。

➤ 該当項目

システム管理参照権限（INFOREF）

システム管理参照更新権限（INFOUPD）

システム管理参照削除権限（INFODEL）

➤ 初期値

システム管理アクセス権限（INFOREG）の値

【設定例】

Ver.6.3.0 にて、管理画面セキュリティの機能を利用して QSECOFR 以外のユーザは管理画面から履歴参照、システム管理情報参照の権限のみ付与して運用していた場合の Ver.6.3.0 での管理画面セキュリティの設定例を図 1 に示します。

# HULFT FOR I5/OS							
# SYSTEM MANAGEMENT MENU SCREEN ENVIRONMENT SETTING FILE							
#							
#	USER	USER NAME					
#	LOGREF	LOG INQUIRE					
#	LOGDEL	DELETE LOG					
#	INFOREG	ACCESS MANAGEMENT INFORMATION					
#	SENDREQ	SEND START UP AND SEND REQUEST					
#	INFOREF	REFERENCE MANAGEMENT INFORMATION					
#	INFOUPD	UPDATE MANAGEMENT INFORMATION					
#	INFODEL	DELETE MANAGEMENT INFORMATION					
#USER	LOGREF	LOGDEL	INFOREG	SENDREQ	INFOREF	INFOUPD	INFODEL
DEFAULTUSR	1	0	1	0	1	0	0
QSECOFR	1	1	1	1	1	1	1

図 1. 移行前の管理画面セキュリティファイル（HULADM）の設定例

Ver.7.3.0 へのバージョンアップ時に、「管理情報ファイル」のコンバートを実施。

Ver.7.3.0 へ移行後の管理画面セキュリティの設定を図 2 に示します。

# HULFT FOR I5/OS							
# SYSTEM MANAGEMENT MENU SCREEN ENVIRONMENT SETTING FILE							
#							
#	USER	USER NAME					
#	LOGREF	LOG INQUIRE					
#	LOGDEL	DELETE LOG					
#	INFOREG	ACCESS MANAGEMENT INFORMATION					
#	SENDREQ	SEND START UP AND SEND REQUEST					
#	INFOREF	REFERENCE MANAGEMENT INFORMATION					
#	INFOUPD	UPDATE MANAGEMENT INFORMATION					
#	INFODEL	DELETE MANAGEMENT INFORMATION					
#USER	LOGREF	LOGDEL	INFOREG	SENDREQ	INFOREF	INFOUPD	INFODEL
DEFAULTUSR	1	0	1	0	1	1	1
QSECOFR	1	1	1	1	1	1	1

図 2. 移行後の管理画面セキュリティファイル（HULADM）の設定

移行前後の管理画面セキュリティの設定におけるユーザ毎の権限状況を表 1 に示します。

表 1. 移行前後の管理画面セキュリティ権限状況の例

	DEFAULTUSR		QSECOFR	
	移行前	移行後	移行前	移行後
履歴参照権限	有効	有効	有効	有効
履歴削除権限	無効	無効	有効	有効
システム管理情報アクセス権限	有効	有効	有効	有効
要求発行権限	無効	無効	有効	有効
システム管理情報参照権限	有効	有効	有効	有効
システム管理情報参照更新権限	無効	有効	有効	有効
システム管理情報参照削除権限	無効	有効	有効	有効

Ver.7.3.0 へ移行後の管理画面セキュリティファイルでは、QSECOFR 以外のユーザが管理情報ならびにシステム動作環境の更新・削除の権限が付与されてしまいます。

■ 発生条件

以下に記載した条件を全て満たしている場合に発生する可能性があります。

- ✓ 「2. 移行前対象製品」から「1. 対象製品」へバージョンアップまたは、レベルアップを実施
- ✓ 移行時のセットアップ作業のコンバート情報選択画面にて「管理情報ファイル」を選択
- ✓ システム管理参照権限・システム管理参照更新権限・システム管理参照削除権限を初期値以外で運用されていた場合

4. 対処

バージョンアップまたは、レベルアップを行った後に「アドミニストレーションマニュアル」を参照し、以下のファイルを再設定してください。

HULFT 導入ライブラリ / HULADM (HULADM)

5. 製品の対応

移行時に管理画面セキュリティファイルを正しく移行できないという障害の修正を行った以下の製品をご提供いたします。

製品名

HULFT7 for i5OS Ver.7.3.1

HULFT7e for i5OS Ver.7.3.1

リリース予定

2014 年 5 月

ただし、すでに不正に移行されてしまった管理画面セキュリティファイルについては、新リリースに移行しても修復されませんので、「4. 対処」の実施をお願いいたします。

以上